ご入学おめでとう！



校門の所の桜が満開で，新入生をお祝いしているようです。今日，渡子小学校では７名のぴかぴかの１年生を迎え，全校児童３２名で平成２１年度がスタートしました。３月に６年生が卒業し，３名の先生が転勤され，寂しく思っていましたが，今日こうして新たに７名の新入生と３名の先生方を迎え，元気よく新年度が始まりました。

子ども達はそれぞれに１学年ずつ進級し，お兄さんお姉さんらしさも出てきているようです。

入学式では義務教育のスタートにあたり，次の二つのことをお話しました。

一つは，学校では「**時間を守る生活**」があるということ。月曜日から金曜日まで，時間割に沿ってお勉強をするということを話し，明日から「何時に起きて，何時にご飯を食べて，何時に家を出ればいいか」を考えて遅れないで学校に来るように話しました。

二つめは，「**返事やあいさつ**」をはっきりしましょう・・・という約束です。

名前を呼ばれたら，「ハイ」と大きな声で返事をする習慣をつけたいと思います。大きな声で返事をすることにより，自己存在感（少し難しいですが）が示せ，その続きで発表の声も大きく言えるという効果があります。そして，あいさつ。簡単なようで難しいあいさつですが，あいさつは，社会において人とのつながりの基本ですから，小さい時からあいさつのできる子どもに育てておきたいと思っています。

二つとも家庭との連携の中で，取り組んでいきたいと思います。

渡子小学校としては，小規模校のよさを生かした取組，たとえば仲よし班（縦割り班）による当番活動，ランチルームでの全校給食，わくわくタイム等での地域の方との交流などを今後も大切にしていきたいと思います。

その上で，本年度特に「**感謝する子**」「**礼儀正しい子**」「**人の役に立つ子**」をめざして，実践を重ね，教育目標である「豊かな人間性と自立心」をはぐくんでいきたいと思います。

また，子どもにとっての一番の教育環境は教職員ですから，教職員のほうも「**笑顔で接する**」「**元気に接する**」「**愛情をもって接する**」をモットーに，子どもの指導にあたっていきます。

新たな出会いを大切にし，この１年間全力でがんばりますので，本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

（　校長　長江留理子　）